



市長からの手紙

拝啓 風薫る季節となりました。皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

これから毎月「市長からの手紙」を通して、朝霞市のトピックスなどをお伝えできればと思います。お付き合いのほど、よろしくお願いします。

さて、朝霞を代表するお祭り「彩夏祭」ですが、今年は8月1日(金)・2日(土)・3日(日)で開催することが決定しました。シティ・セールス朝霞ブランドにも認定されている彩夏祭は「朝霞市民まつり」として市民自らが育ててきた歴史があり、市内外から70万人以上(前回は約73万人)の方が訪れます。よさこい鳴子踊りや市街地で打ち上げられる花火等を心待ちにしてくださっている皆さまの記憶に残るお祭りになるよう実行委員会の皆さまが準備されているところです。5月30日(金)まで協賛金を募集していますので、ぜひ、ご協力をお願いします。詳しくは下段にある協賛金のお願いの記事をご覧ください。

また、彩夏祭と同じく、シティ・セールス朝霞ブランドに認定されている黒目川は、市民の皆さまの憩いの場所として親しまれています。近年では、浄化活動により水質がよい状況で、透き通る水には魚の姿を見ることができます。いよいよこれからシーズンを迎えるアユ釣りが6月1日から解禁となりますが、川での釣りには埼玉南部漁業協同組合で購入した遊漁券が必要です。また、黒目川での釣りはルールがありますので、詳細は18ページをご覧ください。アユ釣りの姿はこの時期の

風物詩ですね。ところで、市民の皆さまからはよく、「黒目川の草が伸びている」

「草を刈ってほしい」という声をいただきます。黒目川の草刈りは年に3回、

5月頃・7月頃・10月頃に埼玉県が実施しておりますので、今しばらく

お待ちください。

どうぞ皆さま、過ごしやすい時季とはいえ、くれぐれもご無理なさいませんように。 敬具

朝霞市長 松下 昌代



さい か さい
彩夏祭

今年は8月1日(金)～3日(日)で開催決定！

～ご協賛のお願い～

問／朝霞市民まつり実行委員会事務局（地域づくり支援課内） ☎463-2645

朝霞市民まつり「彩夏祭」は今年で42回目を迎え、8月1日(金)～3日(日)の3日間開催することが決定しました。朝霞市民まつり実行委員会では、子どもたちの笑顔と元気があふれ、心に刻まれる思い出を作り、前回は上回る一層の盛り上がりを目指したお祭りにできるよう、鋭意、準備を進めています。打ち上げ花火、力強い鳴子踊りやお祭りならではの屋台をお楽しみください！！

協賛金募集期限：5月30日(金)まで

【申込方法】

①メール・郵送・FAX：申込書に必要事項を記入し、事務局宛てに送付してください。協賛金は、申込書に記載の振込先口座へ、申込者名義でお振り込みください。

②窓口：申込書に必要事項を記入し、協賛金を添えてお申し込みください。

申込先／朝霞市民まつり実行委員会事務局 〒351-8501 朝霞市本町 1-1-1 地域づくり支援課内
☎463-2294 ✉tiiki_sien@city.asaka.lg.jp

【申込書配布・掲載場所】事務局窓口・各公共施設・彩夏祭ホームページ

【協賛特典】

協賛金額に応じて、彩夏祭パンフレットやホームページに掲載します。また、1,000円以上ご協賛の方には抽せんで謝礼品が当たります。その他にも、ホームページのリンクや地方車への協賛者名の掲載、特別花火観覧席等の特典があります。詳しくは、右上のコードから彩夏祭ホームページをご確認いただくか、お問い合わせください。



ひとの推移

人 □ 145,984人 (+69人) 男 73,471人 (-35人) 女 72,513人 (+104人)

世帯数 71,426世帯 (+282世帯)

令和7年4月1日現在 () 内は前月比